

【制服に関する細則 北海道室蘭清水丘高等学校規程集より】

生徒はAタイプまたはBタイプどちらかの制服を選択して着用する。

〈Aタイプ〉

（１）冬季服装

本校指定のものとする。校章は左襟元につけ、ボタンは本校指定のもの（前ボタン及び袖ボタン）とする。改造はしないこと。上衣を着用せずにカーディガンで過ごすことができるが、本校指定のもの以外は認めない。但し購入は任意とする。登下校時は必ず上衣を着用すること。

（２）夏季服装（略装）

上衣は、白無地のワイシャツで、シャツの裾がスラックスの中に入れられるものであること。寒いときは上衣（学生服）を着用してもよい。上衣を着用せずにカーディガンで過ごすことができるが、本校指定のもの以外は認めない。また、ワイシャツではなくポロシャツの着用も可。色は白、黒、紺、グレーの無地とするが、ワンポイントは認める。

〈Bタイプ〉

（１）冬季服装

白無地のブラウス、又はワイシャツ（襟元を止め、ネクタイを着用するので第一ボタンのあるもの）及び本校指定のジャケット（上衣）、スカート、ベスト、カーディガンとする。スカートにかえて指定のスラックスを着用することもできる。ネクタイ・ベストは常に着用すること。登校後は上衣を着用せずにベストのみ、またはベストの上にカーディガンを着用して過ごすことができるが、登下校時は必ず上衣を着用すること。

※ジャケット、スカート、ベスト、スラックス…本校指定のもの。

スカートの丈は膝頭が隠れる程度を標準とする。

※ブラウス又はワイシャツ…白無地の長袖か半袖で、ネクタイの着用が可能なものとする。

※ネクタイ…本校指定のもの。冬季服装中は常に着用すること。

※校章・ボタン…校章はジャケットの左襟につける。ボタンは本校指定のものとする。

※靴下…ストッキング、タイツの色は黒または本人の肌の色に準じた無地のものを基本とする。ハイソックス、ソックスを着用する場合は黒・白・濃紺を基本とし、ワンポイントの模様は可とする。ソックスの丈は膝をこえないものとする。防寒のためストッキング、タイツの上にソックス・ハイソックスを重ね着する場合も同様とする。

※カーディガン…本校指定のもの。但し購入は任意とする。指定のもの以外の着用は認めない。

（２）夏季服装

夏季は、ブラウス又はワイシャツ及びベストを着用する。ただし寒いときはカーディガン・ジャケットを着用してもよい。上衣を着用せずにカーディガンで過ごすことができるが、ベストは常に着用すること。校章バッジはベストの左胸ポケットの所定の位置につける。靴下、ハイソックスは冬季と同様とする。ネクタイの着用は任意とする。

また、ブラウスやワイシャツではなくポロシャツの着用も可。色は白、黒、紺、グレーの無地とするが、ワンポイントは認める。ポロシャツの場合はベストは着用しない。

〈儀式時の服装〉

入学式・卒業式・始業式・終業式等の儀式の際の服装は次の通りとする。

〈Aタイプ〉 詰襟の上衣、スラックスを着用すること。カーディガンの着用はしないこと。

〈Bタイプ〉 ジャケット、スカート（またはスラックス）、ベスト、ネクタイを着用すること。カーディガンの着用はしないこと。ストッキング・タイツにソックスの重ね履きはしないこと。色などのきまりは通常時のものと同様とする。

〈その他〉

- ・履き物については、下駄、サンダルでの登校は禁止する。
- ・制服を着用できないやむを得ない事情があるときは、担任へ申し出て許可を得ること。
- ・制服の更衣の時期については、生徒部で指示する。

